

末吉橋ニュース 第7号

既設橋の撤去を進めています！

本工事は2029年（令和11年）の完成を目標に事業を進めています。昨年12月に仮橋への車道切替を実施し、交通の無くなった既設橋の撤去工事に着手しました。

～工事の進捗状況について～

車道切替完了と同時に既設橋の撤去作業を開始し、今年の3月に上部工が全て撤去されました。既設上部工撤去完了後、令和元年度より段階的に施工してきた「二重締切堤防」と呼ばれる止水の役割を果たす壁（堤防）を完成させる工事を進め、5月末に完成しました。



令和3年12月撮影



令和4年6月撮影

川崎市

横浜市

鶴見川

二重締切堤防構築

既設上部工撤去工事

昭和25年（上り線）、昭和39年（下り線）に建設された末吉橋の姿が下部工（橋脚、橋台）のみとなりました。

二重締切堤防工事

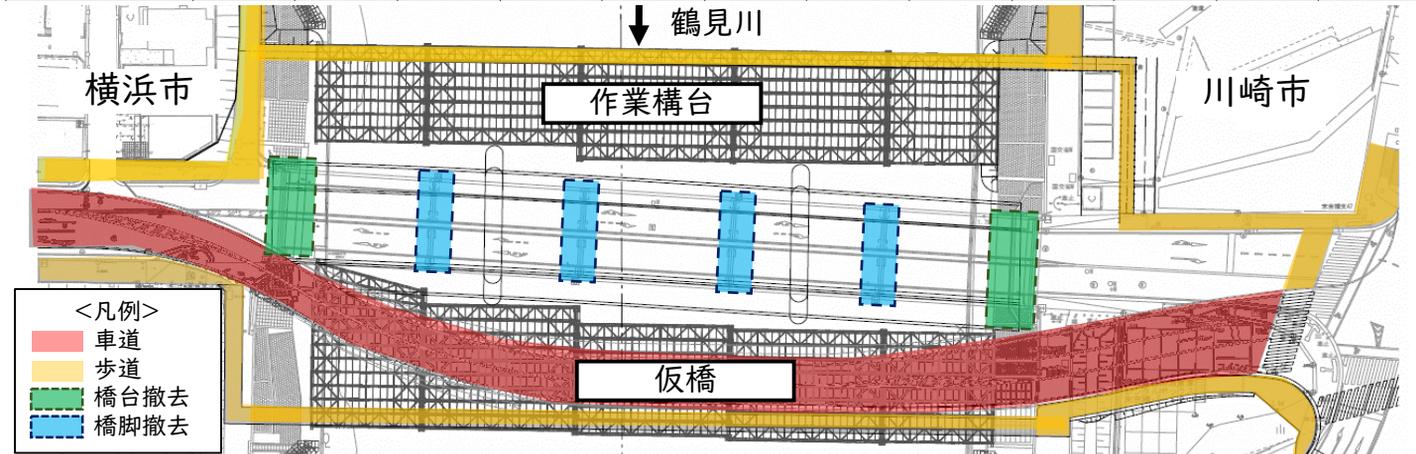
地中障害物等の影響がありましたが、予定通り非出水期内（11月～5月）に完了することができました。



今回施工箇所

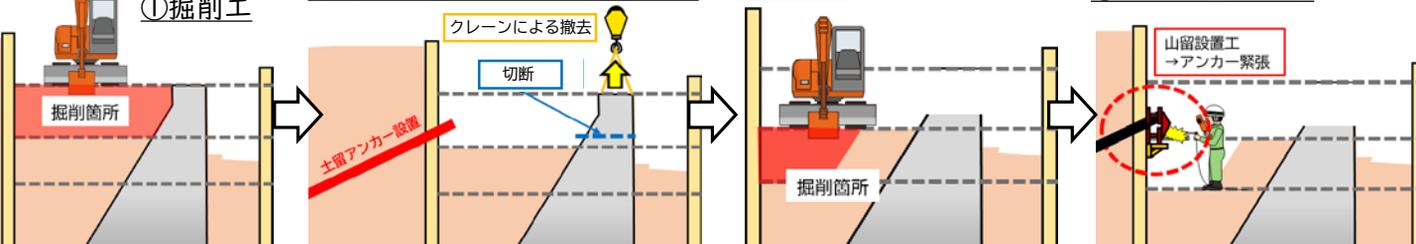
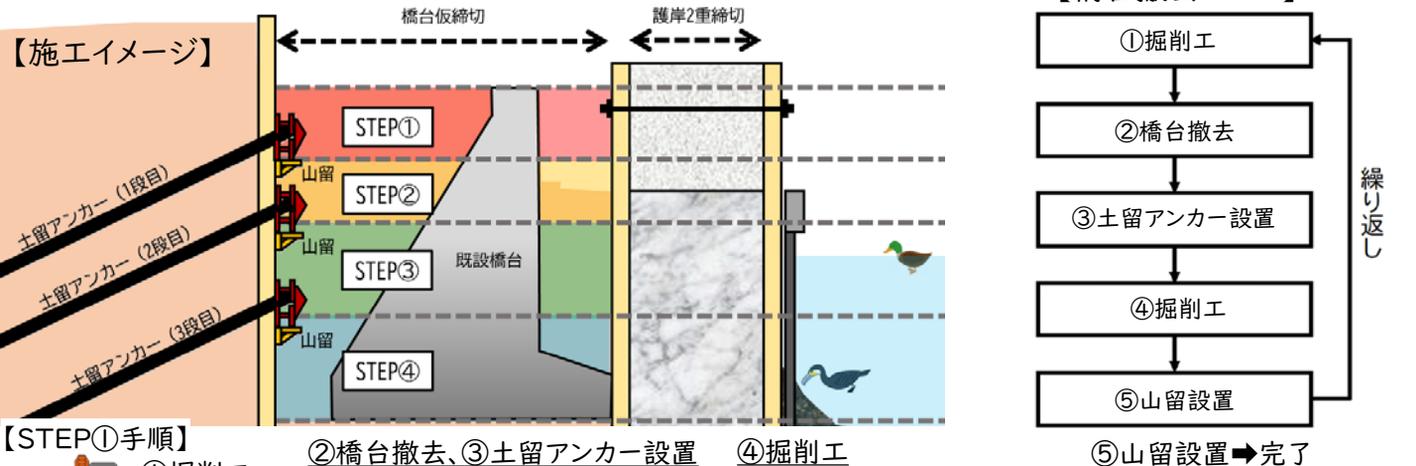
～今後の工事予定～

主な工種	2022年(令和4年)						2023年(令和5年)						
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
既設橋台撤去工	■												
既設橋脚撤去工							■						



～橋台撤去工事～

橋台部掘削に伴い仮締切内の安定のため、土留アンカー及び山留を設置します。アンカー設置高さ等を考慮し、4段階のステップに分けて掘削や橋台の切断及び撤去を行います。



～橋脚撤去工事～

橋脚撤去の際には、撤去作業箇所内に河川の水が入らないように鋼矢板を打設し、大きな締切を施工します。その後、締切内にて既設橋脚をクレーンで吊り上げることができる大きさにワイヤーソーイング工法で切断し、クローラークレーンによる揚重撤去を行います。河川内の工事となるため、降雨量の比較的少ない非出水期(11月～5月)となる令和4年11月より作業を開始する予定です。



～お問い合わせ～

●横浜市道路局建設部橋梁課
TEL:045-671-2796 FAX:045-662-3945

●大成・東洋建設共同企業体 末吉橋架替工事作業所
TEL:045-717-8711 FAX:045-717-8712

事業に関する情報を横浜市道路局のホームページに掲載していますので、あわせてご確認ください。

末吉橋 架替 [検索](#)